

年末年始のごみ・資源の収集

環境課 内246

年末年始の収集日は下表のとおりです。ご協力をお願いします。

※年末年始はごみが大量に出されるため、通常よりも収集に時間がかかります。ご了承ください。

可燃ごみ (燃えるごみ)		
		
収集日	年末最終日	年始開始日
月・木	12月29日 (月)	1月5日 (月)
火・金	12月30日 (火)	1月6日 (火)
水・土	12月31日 (水)	1月7日 (水)

資源プラスチック		
		
収集日	年末最終日	年始開始日
水曜日	12月24日	1月7日
木曜日	12月25日	1月8日
金曜日	12月26日	1月9日

資源ごみ (ビン・カン・不燃・ペットボトル・紙類・布類・有害ごみ)		
		
収集日	年末最終日	年始開始日
月曜日	12月29日	1月5日
火曜日	12月30日	1月6日
水曜日	12月24日	1月7日
木曜日	12月25日	1月8日
金曜日	12月26日	1月9日
土曜日	12月27日	1月10日

ダンボールや新聞紙・雑誌などは分別して資源ごみとして出してください。



環境センターへの持込み

事前に富士見市粗大ごみ受付センターへの申込みが必要です。

粗大ごみ受付センター電話番号：☎0570-001-530

受付時間：午前8時30分から午後5時まで

※当日にお持ち込みされる場合は持ち込み時間内の午後4時までにお申し込みください

持込み希望日	申込み期間	持込み時間	持込みできるもの
12月22日 (月) ～ 12月26日 (金)	1週間前から予約可能	午前9時～午前11時30分 午後1時～午後4時	粗大ごみのみ
12月27日 (土) ※先着20名	12月22日 (月) ～ 12月26日 (金)	午前9時～午前11時30分	
12月29日 (月) ～ 12月30日 (火)		午前9時～午前11時30分 午後1時～午後4時	

正しい分別と正しい捨て方で集積所をキレイに使いましょう。

可燃ごみ

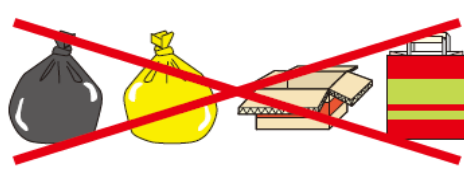
週2回収集

出し方

乳白色の半透明袋、無色透明袋
レジ袋（無色透明、乳白色の半透明）に入れて



黒いごみ袋、色つきのごみ袋、段ボール箱、
紙袋は利用できません



《排出可能サイズ》 50cm×50cm 以内

ポイント

- 生ごみは十分に水分を切ってから袋に入れる。
（水分を切ることで臭いも軽減できます）
- 汚れのないプラスチックは資源プラスチックへ。
- 燃やす必要のない紙類は資源として出す。

ビン類【資源】

スプレー缶
電球類

週1回収集

出し方



ビン用の容器に
入れる

※ビン回収用の容器は、容
器ごと回収し、別の容器を
置くことがあります。

ポイント

- 中を洗い、王冠・キャップ・コルク類を外す。
- 割れたものは、散乱しないよう透明の袋に入れる。
- スプレー缶・カセットガスは必ず使い切ってから出す。
（使い切っていれば穴あけは不要です）
- 電球・蛍光管は紙ケースなどに入れて、ビン回収容器の脇
に置く。割れたり、ケースのないものは透明な袋に入れる。

紙・布類【資源】

週1回収集

紙・布類

■衣類、毛布、シーツ、タオル等



※布類は濡れると資源化できな
いため、雨や雪で濡れるよう
な日には出さないでください。

注意：以下のものは資源になりません

- ・使い古したものの、汚れているもの（衣類、枕、
足ふきマット、便座カバー等）
- ・布の中に綿等が入っているもの（座布団、半纏、
ダウンジャケット等）
- ・会社の制服、ユニフォーム、作業着
以上のものは50cm×50cm以内に切って可燃ごみ
- ・布団、じゅうたん、マットレス、電気毛布は
粗大ごみ。粗大ごみは有料での処分です。
2ページをご確認ください。

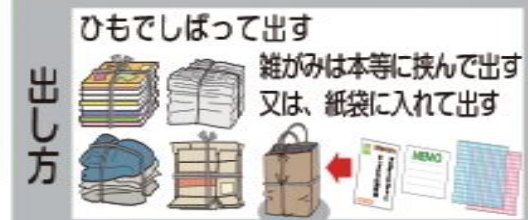
■紙パック、本類、新聞、チラシ、ダンボール

・紙パックは洗って乾かしてください



■雑がみ（紙袋、コピー用紙、包装紙箱、
封筒、ティッシュ箱、ハガキ、カレンダー等）

※石鹸・線香などの臭いのついた紙、写真、感熱紙、
使用済みティッシュ、ピザの箱等の汚れたものは
可燃ごみ



ポイント

- 使い古したものの、濡れたり汚れたりしているもの
- 枕、足ふきマット、便座カバー、雑巾等
- 座布団、着物、ダウンジャケット、半てん
- 会社の制服、ユニフォーム、作業着
- 布団、じゅうたん、マットレス、電気毛布など→粗大ごみ
- ビニール製雨合羽、レジャーシート→切って資源プラスチック

50cm×50cm 以下
に小さく切るなどして
可燃ごみへ

ごみ分別アプリでも分別方法をお知らせしています。



iPhone iOS



Android



資源プラスチック

週1回収集

出し方

緑色のあみ袋へ



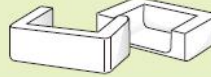
レジ袋などに入っている
場合は、出してからあみ
袋に入れてください。

《排出可能サイズ》

- シート状のもの
50cm×50cm 以内
- 紐状のもの
長さ 50cm 以内
- それ以外のもの
一斗缶 (24cm×24cm×35cm) 以内

ポイント

- 洗って水切りをする。
- 中身の入っているものは絶対に出さない。
- 汚れが落とせないものは可燃ごみへ。
- 緩衝材・梱包用の発泡スチロールは
小さくして可燃ごみへ。



カン【資源】

週1回収集

出し方



カン用の
容器に
入れる

《排出可能サイズ》

- 一斗缶 (24cm×24cm×35cm) 以内

ポイント

- 中を洗ってから出す。

ペットボトル【資源】

週1回収集

出し方



キャップをはずして→中を洗って→足で踏みつぶして→ラベルを剥がして→ペットボトル用のあみ袋へ

ポイント

- リサイクル可能なペットボトルはこのマーク
が目印です。
- ペットボトルはつぶしてから出す。
- キャップ・ラベルは資源プラスチックへ。



不燃ごみ

週1回収集

出し方



不燃
ごみ用の
容器に
入れる

《排出可能サイズ》

- 一斗缶 (24cm×24cm×35cm) 以内。
これより大きいものは粗大ごみ。
- 割れたコップ等は、破片が散乱しない
よう、透明な袋に入れる。

ポイント

- 少しでも金属
（金具）がつい
ているものは
不燃ごみ。

不燃ごみに含まれる小型家電のはなし

平成 25 年 4 月 1 日に小型家電リサイクル法が
施行されました。
市では志木地区衛生組合富士見環境センターに搬
入された不燃ごみから小型家電（電化製品など）を
選別し、金、銅、アルミなどの有用金属が活用され
るようリサイクルに取り組んでいます。

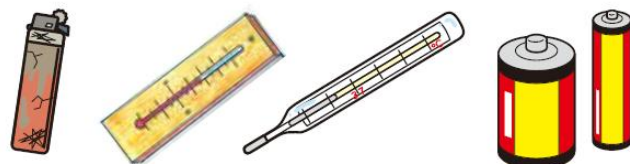
有害ごみ

週1回収集

出し方



有害ごみ用の容器に入れる



※ボタン電池（型式SR、PR、LR）、充電式電池は出せません。
お近くの回収協力店の回収ボックスをご利用ください。
回収協力店については充電式電池は「一般社団法人JBRC」、
ボタン電池については「一般社団法人電池工業会」のホーム
ページをご覧ください。